



たかいこ

議会だより

令和2年

5/1

第163号



菜の花畑と水城跡

6月定例議会の日程(予定)

開始時刻は午前10時からです

日	月	火	水	木	金	土
5/24	25	26	27	28	29	30
					本会議 提案理由説明	
31	6/1	2	3	4	5	6
					本会議 質疑・委員会付託	
7	8	9	10	11	12	13
		総務文教 常任委員会	環境厚生 常任委員会	建設経済 常任委員会		
14	15	16	17	18	19	20
		本会議 一般質問	本会議 一般質問	本会議 一般質問 (予備日)		
21	22	23	24	25	26	27
	本会議 委員長報告・質疑 討論・採決					

会期内日程変更の経緯…………… 38P

予算特別委員会報告 …………… 39P

3月定例議会リポート…………… 42P

会派代表質問…………… 44P

災害対応調査特別委員会報告 …… 47P

行政視察報告…………… 48P

議員人権・同和問題研修報告 …… 48P

【議会の傍聴について】

新型コロナウイルス感染拡大防止のため傍聴をご遠慮していただく場合があります。事前に議会事務局までご確認ください。

令和2年度 予算 原案可決



令和2年度予算特別委員会が2月26日・3月13日に開催され、一般会計、4特別会計、2公営企業会計について慎重に審議を行い、3月19日の本会議において、多数の賛成をもって原案のとおり可決されました。

一般会計	250億3,362万円	増減額 6億739万円	増額
4特別会計	139億300万8千円	2億2,432万8千円	増額
国民健康保険事業特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険事業特別会計、住宅新築資金等貸付事業特別会計			
2企業会計	42億3,309万7千円	1億778万円	減額
水道事業会計、下水道事業会計			

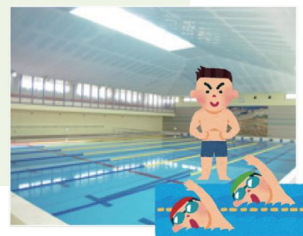
議会の、ココに注目！

令和2年度の主要事業の中から、議会が気になる注目の事業をピックアップしました！

●民間プール等を活用した水泳授業をさらに推進

・水泳指導業務委託料：1,972万5千円 ・プール使用料：110万円

令和元年度から民間プール等を活用した水泳授業が、水城小学校と水城西小学校で始まりました。施設のインストラクターが専門的な指導を行うことで、子どもたちの水泳技術が向上するなどの効果が上がっています。令和2年度は、さらに太宰府小学校においても、同事業を導入することになりました。



●放課後こども教室がスタートします

・地域学校協働活動推進費：44万4千円

太宰府西小学校をモデル校として、新たな子どもたちに安心・安全な居場所を提供する取り組みが始まります。

学年を超えた友だちや大人たちとの交流を通じて、地域の中で心豊かな、たくましい子どもたちの育成を目指します。

さらに、既存の学童保育との連携も期待されます。



●子育て世代包括支援センターが開設されます

・子育て世代包括支援センター開設準備事業：1,015万円

子育て世代包括支援センターとは、妊娠期から子育て期にわたるまでの様々なニーズに対して、切れ目ないサポートとともに、総合的な相談支援を提供するための施設です。令和2年度中の開設に向けて、組織体制と施設改修を進めます。

現在の子育て支援センターを改修して、子育て世代包括支援センターを設置します。



新型コロナウイルスの感染拡大防止に伴い、 3月定例会の会期内日程を変更しました。

その経過についてお知らせします。

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い政府から出された小中学校の一斉休校への対応、その他の感染拡大防止への対応を優先させるため、市議会では2月28日に議会運営委員会を開催して次のように決定しました。



楠田市長に日程変更の理由について説明する陶山議長

- ・会派代表質問は文書で回答を要求する（回答の一部は44Pから掲載しています）
- ・一般質問は取り下げる
- ・3月9日、10日、11日の本会議は中止とする
- ・予算特別委員会は日程を短縮して、3月13日、16日（予備日）で開催する



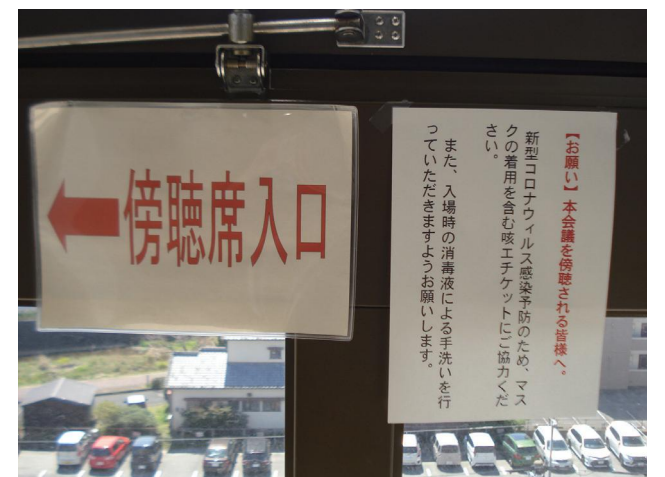
陶山議長に代表質問の回答書を渡す楠田市長

議会開催時の対応

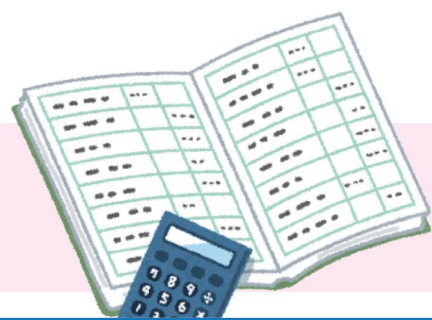
開催した会議では、マスク着用を含む咳エチケットの協力呼びかけやアルコール消毒液を設置するなど議会としても感染予防に取り組みました。



傍聴席入口前に消毒液を設置

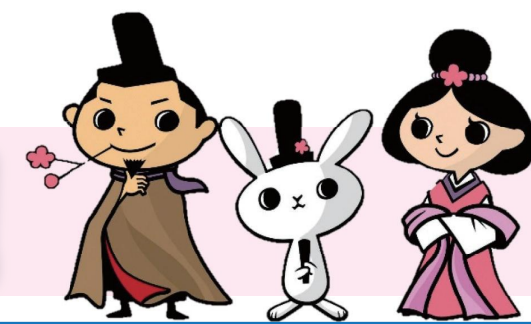


咳エチケットの呼びかけ



新年度予算を

総チェック！



Q 市道(水城駅・口無線)拡幅に伴う保育園の移転の進捗状況は？

A 移転先の建物の建築着手が遅れており、令和2年度への繰越事業になりました。なるべく早い完了を園側をお願いしていますが、支障となる建物の解体は令和3年1月から始まる計画になっています。



市道(水城駅・口無線)

Q 小学校給食食材費補助金(令和元年度968万円)が無くなったことにより、令和2年度の小学校の給食費は値上げになるのか？

A 現在、学校給食会において、値上げになる方向で検討・審議を行っています。



Q 小学校水泳授業の民間委託に関して、今後、小中学校全体の総合的な計画は立てているのか？

A 現在、3例目となる太宰府小学校の民間プール利用を進めています。今後は市民プールの利用も含めて小中学校全体の検討をしていかなければならないと考えています。



Q 中学校給食に関連する予算の計上が無いのは、令和2年度は予算をかけて中学校給食を前に進める考えがないということなのか？

A 調査研究費等の予算を計上していませんが、職員で他市の状況等の情報収集を行って、各階層、職階で協議をすすめている段階です。



Q いきいき情報センターの指定管理料が、昨年より約600万円増額になった理由は？

A 昨年の消費税の増税や、施設全体の収支の悪化があり、指定管理者からの要求額を勘案した結果、増額になりました。



いきいき情報センター 2 階

Q これから予想される景気後退に伴う歳入減への対応は？

A 新型コロナウイルスによる影響が、今後税収を含むいろんなところに出てくるものと予想され、国の補助金等も活用しながら、責任をもって市政運営を行いたいと考えています。

Q 長年続けてきた「太宰府発見塾」(令和元年度62万6千円)の予算が計上されていないのはなぜ？

A 参加者のリピート率が80%を超えていることや、講義の内容が専門的なものになってきたことから、「太宰府市民の方が太宰府のことを説明できるようになってほしい」という発見塾の趣旨に鑑み、一旦休止することになりました。



太宰府発見塾第8回講義の様子

Q 予算全体に占める土木費が大きく減少した理由は？

A 令和元年度に比べて3億4,996万4千円の減額になりました。2つの大きな補助事業の減額が主なものですが、身近な生活道路整備については維持しています。



Q いきいき情報センター1階部分の活用方法を検討するために行う、サウンディング型市場調査^(注)の予定は？

A 入居事業者の公募に先立ち、公募条件を検討するため、民間事業者からの提案・意見を聴取する市場調査を、新年度早々に行う予定です。



いきいき情報センター 1 階

Q 職員採用に関して、就職情報サイトへの掲載で、どのような効果が期待されるか？

A ネットでのエントリーが可能となり、幅広く周知ができるため、申込者の増加が予想されます。また、職員の事務作業の軽減を図ることができます。



Q 第6次総合計画の策定準備が遅れているが、今後の策定スケジュールは？

A 令和2年度が第5次総合計画の最終年度となっています。今後、現計画の総括に着手し、合わせて今後の構想を練りたいと考えており、時期的なものを含めて現在検討中です。



Q 自治基本条例(平成29年4月1日施行)の見直しは？

A 施行の日から4年を越えない時期で検証を行う規定に基づき、4年目にあたる令和2年度に審議会を開催して内容を検証します。

Q コミュニティバスのダイヤ改正がなかなか進まないのはなぜ？

A 市としては利用者の利便性を高めたいのですが、事業者は乗務員不足からダイヤを見直したい意向もあり、提案するダイヤ案の準備に時間がかかっています。



Q 現在の子育て支援センターに子育て世代包括支援センターを設置することになった経緯は？

A 市民にとってわかりやすいのは現在の子育て支援センターではないかと考え、同センターを改修して子育て世代包括支援センターを設置しようと考えました。



Q 飼い主のいない猫不妊去勢手術費補助金(35万8千円)に関して、事業の内容は？

A 雌の不妊手術が10匹、雄の去勢手術が5匹を予定しています。現在、動物病院と協議中であり、令和2年度途中からの実施になるかと思っています。

不妊・去勢手術が行われた、猫の目印(耳カット) →



さくら猫

Q 有害鳥獣駆除委託料(45万円)の実施状況は？

A 令和2年の2月末現在、イノシシ236頭、アライグマ13頭を捕獲しています。

Q 新型コロナウイルスによる中小企業支援策として、支援制度の情報発信は万全か？

A 商工会と連携して、支援制度を分かりやすく紹介したチラシを作成したり、ホームページに載せるなど、情報発信を行っています。



(注) サウンディング型市場調査とは…市有地等の活用方法について、公募により民間事業者から広く意見や提案を求め、事業への有用な意見やアイデアを収集することを目的とした民間事業者と市との直接の意見交換による調査です。

全会一致で可決した議案

案件	議案番号等	案 件 名	議決結果
1	諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任
2	諮問第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任
3	議案第1号	太宰府市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	同意
4	議案第2号	筑紫公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて	同意
5	議案第3号	太宰府市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意
6	議案第4号	専決処分の承認を求めることについて(令和元年度太宰府市一般会計補正予算(専決第2号))	承認
7	議案第5号	財産の取得(史跡地)について	可決
8	議案第6号	太宰府市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例について	原案可決
9	議案第7号	太宰府市附属機関設置に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
10	議案第8号	臨時的に任用された職員の分限に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
11	議案第9号	太宰府市職員の育児休業等に関する条例等の一部を改正する条例について	原案可決
12	議案第10号	太宰府市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
13	議案第11号	太宰府市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
14	議案第12号	太宰府市立図書館条例の一部を改正する条例について	原案可決
15	議案第13号	太宰府市印鑑条例の一部を改正する条例について	原案可決
16	議案第14号	太宰府市税条例等の一部を改正する条例について	原案可決
17	議案第16号	令和元年度太宰府市一般会計補正予算(第7号)について	原案可決
18	議案第17号	令和元年度太宰府市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)について	原案可決
19	議案第19号	令和2年度太宰府市国民健康保険事業特別会計予算について	原案可決
20	議案第20号	令和2年度太宰府市後期高齢者医療特別会計予算について	原案可決
21	議案第21号	令和2年度太宰府市介護保険事業特別会計予算について	原案可決
22	議案第22号	令和2年度太宰府市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算について	原案可決
23	議案第23号	令和2年度太宰府市水道事業会計予算について	原案可決
24	議案第24号	令和2年度太宰府市下水道事業会計予算について	原案可決
25	議案第25号	令和元年度太宰府市一般会計補正予算(第8号)について	原案可決

賛否の分かれた議案

(個人ごとの表決結果を賛成○、反対×で表しています)

件数	議案番号等	案 件 名	結果	公明党		宰光				市民ネット		新政会		共産党		未来		無会派	
				真由美	剛	伸一	久美子	寿	隆之	狂一郎	徳永洋介	村山弘行	長谷川公成	橋本健	上 疆	神武綾	藤井雅之	笠利毅	木村彰人
1	議案第15号	太宰府市公園条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○
2	議案第18号	令和2年度太宰府市一般会計予算について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
3	意見書第1号	IR推進法及びIR整備法の廃止を求める意見書	否決	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	○	○	○	×	○

※陶山良尚議長は本会議における過半数議決では表決権を有しません。

※以下の会派名について、一部省略して記載しています。

公明党: 公明党太宰府市議団

市民ネット: 太宰府市民ネット

新政会: 太宰府新政会

共産党: 日本共産党太宰府市議団

未来: 未来のまち

無会派: 会派に所属していない議員

陳情・請願

1	陳情第1号	太宰府市中学校給食に関する陳情	総務文教常任委員会に送付
2	陳情第2号	野外バスケットボールコートに関する陳情	総務文教常任委員会に送付
3	陳情第3号	中学校完全給食の早急な実施についての陳情	総務文教常任委員会に送付

3月 定例議会レポート

○令和2年第1回定例会

会 期	令和2年2月26日～令和2年3月19日 23日間					
	諮問	2件	人事	3件	専決処分	1件
審議内容	財産取得	1件	条例一部改正	10件	補正予算	2件
	予算(一般会計)	1件	予算(特別会計)	4件	予算(企業会計)	2件

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から会期内日程を一部変更して開催しました。詳細は38Pをごらんください。

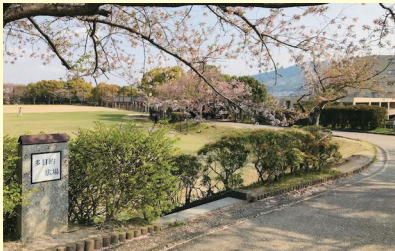
○人事

◆固定資産評価審査委員会委員 ^{うえなか み き}植中 美紀 氏、筑紫公平委員会委員 ^{やまさき へい た ろう}山崎 平太郎 氏、教育委員会委員 ^{くさ か べ ひろゆき}日下部 寛行 氏の人事案に同意しました。
⇒令和2年3月をもって任期満了となる委員の選任について同意を求めるものです。
《議案第1・2・3号》

○条例の一部改正

◆育児休業の取得、公務災害の補償対象など会計年度任用職員の待遇に関わる条例が改正されました。
⇒令和2年4月よりスタートした会計年度任用職員制度導入に伴う条例の一部改正について議決を求めるものです。《議案第8・9・10号》

◆公園管理に民間(住民・市民・事業者)の知恵や活力を生かすことができるよう条例に明記されました。
⇒都市公園法第5条第1項について条例で定めるための条例の一部改正について議決を求めるものです。《議案第15号》



太宰府歴史スポーツ公園

○令和元年度一般会計補正予算(第7号)及び(第8号)

◆ふるさと納税による寄附が好調で返礼品等の支払いに関する費用が追加されました。

◆太宰府中学校の体育館を大規模に改修するための費用です。

◆新型コロナウイルス感染症対策の一環で、学童保育所の受入時間を延長するための費用です。
⇒予算総額は歳入歳出とも最終的に266億6,111万9千円となりました。主な歳出は以下のとおりです。
《議案第16・25号》

歳 出 の 主 な も の		
費 目	補正予算額	主 な 事 業 と 予 算 額
総務費	1,344万8千円(補正7号)	ふるさと納税関連業務(950万円)
民生費	872万6千円(補正8号)	学童保育所管理運営費(872万6千円)
農林水産業費	1,800万円(補正7号)	ため池耐震調査費(1,800万円)
教育費	4億443万5千円(補正7号)	小学校費 水城西小学校校舎改修工事(1億1224万円)
		中学校費 太宰府中学校体育館改修工事(2億9219万5千円)

会派代表質問と回答

3月議会では新年度の市政全般について議会各会派による代表質問がおこなわれます。下表は施政方針のどこに質問が向けられたかを示しています。

紙面ではその一部のみを紹介していますが、質問項目の詳細および回答のすべては、議会ホームページで見ることができます。

		未来のまち	日本共産党 太宰府市議団	太宰府 市民ネット	宰 光	太宰府新政会	公明党 太宰府市議団
施政方針について	冒頭フレーズ		○				
	1 市民参画の行政、街づくりで地域創成	○			○	○	
	2 学問の神様にふさわしい教育、子育て	○	○		○	○	○
	3 徹底した行革と超成長戦略で財政再建	○	○	○	○	○	○
	4 積極的広域連携による大太宰府構想	○			○		○
	5 環境重視の逆転の発想で渋滞解消	○	○				
	6 民間の知恵を生かした高齢者福祉	○					
	7 自衛隊と連携した市民の安心安全	○					○
	総合計画	○	○	○			
	結びのフレーズ		○				
施政方針以外					○	○	○

○は質問と回答の概要を掲載している項目です。

未来のまち 笠利 毅 議員

問

環境教育・学習の推進はどのような

Q

環境フェスタがなくなるような施政方針の書きぶりであるが、学校内の「小学校における移動自然博物館事業」では簡単に置き換えることはできないのではないかと考える。環境フェスタの今年の予定を伺う。

A

環境フェスタは、近年、参加人数や参加団体の減少もあり、本年度、環境関係団体の皆様から内容や手法について、考える時期に来ているのではないかと一ご意見をいただいたところです。このため、これまで開催してまいりました環境フェスタを休止し、今後の在り方について関係団体と協議してまいりたいと考えております。また、環境教育・学習の推進につきましては、継続した取り組みとして考えており「小学校における移動自然博物館事業」を後継事業の一つとして実施し、子どもの頃から生物多様性に関する理解を促進し、環境保全に重きを置く人材の育成に努めてまいります。



地球温暖化について説明できる人？

太宰府市民ネット

村山 弘行 議員



佐野東地区

問

佐野東地区まちづくりに対する市長の考えを問う

Q

計画的なまちづくりの推進について伺う。

A

令和発祥の都にふさわしい太宰府ならではのまちづくりを推進するため、エリアごとの人口動態や地形、交通条件などを考慮した戦略的まちづくりを目指していきます。佐野東地区のまちづくりについては、民間手法を基本とし、地域の動向に対応していく考えに変わりはありません。JR太宰府駅の設置の可能性も含めて引き続き検討してまいります。



Q 現在、学校施設整備基本構想（案）が検討され、今年度末3月には策定される予定になっている。水城小学校、学院中学校については老朽化が激しく早急な対応が必要であり、計画の策定が待たれる。進捗状況を伺う。

A

現在、構想案の策定作業を進めており、この中で学校施設の現状と課題を整理し、児童・生徒数の短期的な推移や将来数を見込み、必要な教室数や財政面等も含めて俯瞰的に検討を進めております。この案も参考にしながら、水城小学校や学院中学校を含めた学校施設のあり方についてできるだけ早く結論を出せるよう更に努力してまいります。

佐野東地区のまちづくりについては、その時々市長の政策ではなく太宰府市の政策であり、市長が代わったからと言って中止にするようなものではない。JR太宰府駅の設置も含めて市長の見解を伺う。

宰 光

原田 久美子 議員

問 民間委託後の学校プール扱いは

Q ①令和2年度の施政方針では、「民間プール等を活用した水泳授業事業」を、令和元年度実施校に加えて太宰府小学校も対象とするとの事だが、民間プールまでの児童の移動手段はどうするのか伺う。

②残りの小学校4校と中学校についての水泳事業委託計画、及び、委託した学校のプール跡地の今後の使い道を伺う。



水城小学校のプール

A ①令和2年度から対象に加える太宰府小学校の水泳授業についてはスイミングスクールが所有するマイクロバスで送迎してもらう予定です。

②民間プール等を使用した水泳授業を実施していない小・中学校については、事業者等と協議していきます。利用しないプールについては、既に水道代が大幅に抑えられ、教職員による日常的なプール管理の手間を省かれています。が、解体費用なども見極めながら今後のあり方を検討してまいります。

太宰府新公会

橋本 健 議員

問 坂本八幡宮を新たな観光スポットに

Q 「初春の令月にして、気淑く風和ぎ、梅は鏡前の粉を披き、蘭は珮後の香を薫す」

坂本八幡宮は、今や令和ゆかりの地として全国から脚光を浴び、参拝の方々は福岡を始め日本各地から毎日お見えになつていらっしゃる感謝に堪えない状況である。

このような状況が一過性で終わるのではなく、本市における新たな観光スポットとして永久的定着できるような方策が不可欠であると考えるが、今後の方針について伺う。

A 坂本八幡宮の新たな観光スポットとしての定着について、梅花の宴の再現などの関連イベントや来年度予定される全国史跡整備市町村協議会総会、史跡指定100年イベント等を通じて令和発祥の都太宰府としての更なるブランディングデザインを行い、観光スポットとしての定着を図ります。また、そうした機会を捉え本市史跡の更なる維持保存、活用に提言や陳情を重ねると共に、今後に向けての具体的な計画策定を図り、更なる魅力化を図ってまいります。



大宰府展示館「梅花の宴」再現ジオラマ
(公財)古都大宰府保存協会所蔵 製作者 山村延輝

公明党太宰府市議団

堺 剛 議員



問 高齢者の自動車運転をめぐる安心・安全を支援せよ

Q 本市議会においては、昨年の9月議会において可決された「高齢者の安全運転支援と移動手段の確保を求める意見書」を、国の関係所管へ提出した。そして昨年の12月には、国による安全運転サポート車の購入等を補助する、「サポカー補助金」が、国の補正予算に盛り込まれたところである。

そこで、「高齢者運転免許証自主返納支援事業」に関して、2点伺う。

①本市が行う交通系ICカードの交付に関する条件や要綱等の概要について

②国が推進しているサポカー補助金制度に関する市民への周知について

を交付します。交付対象者は、免許証自主返納日において満70歳以上、令和2年4月1日以降に有効期間内の運転免許証を自主返納される方で、かつ免許証自主返納日及び支援の申請日において太宰府市民である方になります。

②高齢者の運転免許保有者数が年々増加し、加齢による身体機能や認知機能の低下により、アクセルとブレーキの踏み間違えなどに起因する痛ましい事故が社会問題化しています。

事故を防止する観点からこの制度を市民の皆様へ周知していくことは重要であると認識し、今後、ホームページや広報などで積極的に情報の周知を図ってまいります。

太宰府市議会災害対応調査特別委員会報告

本特別委員会は、令和元年6月定例会において、「市内において大規模災害が発生した場合における議会及び議員の対応に関することを明確にし、迅速かつ的確な災害応急対策、災害復旧及び災害からの復興に寄与することを目的として」構成委員6人で設置されました。

そこで当委員会では、市議会そして議員が災害時に執行部の一助となる適切な行動を明らかにするため、議員の行動のあり方について委員内の意識の統一を図るとともに、平成15年の豪雨災害を経験した委員の話を書くなど、本特別委員会の役割を再認識しました。

このたび、災害時の議会及び議員の対応に関する事として、議員と議会事務局の行動のあり方を定める「太宰府市議会災害対策対応指針」、「太宰府市議会災害対策会議要綱」及び「太宰府市議会BCP(業務継続計画)」の3つを作成いたしました。



詳細は市議会ホームページを
ごらんください。



前列 徳永委員長 入江副委員長
後列 木村委員 宮原委員 笠利委員 門田委員

行政視察報告

総務文教常任委員会

日 程:令和2年2月5日(水)～2月7日(金) 千葉県

●PFIによる学校給食センター整備事業について(鎌ヶ谷市)

PFI方式がベストとは言えないが「設計」、「建設」、「維持管理」、「運営」を民間のノウハウを活用することで本市の学校給食にも導入できること。

また、多額の費用を要する事業にも財政負担の標準化が得られることを視察してきました。



給食センター内見学施設

●学校プール授業の民間活用と今後について(佐倉市)

本市でも、昨年から民間委託が実施されました。佐倉市では、プールに入れない(入らない)児童も基本的に全員がプールに行き、支援学級の児童の対応はインストラクターのTT^(注)で指導するなど様々な課題を克服し、将来この授業を推進していけば60年間で約2億円のコストがかからなくなることまで試算されていました。プール施設跡地の有効利用も考える課題等を視察してきました。

(注)TT…チームティーチング 複数で教えること

●公共施設の再生について(習志野市)

公共施設の老朽化問題は確実に起こる新しい問題、人口減少に伴い過剰となる公共施設を適切に減らすのが基本的方向性、適正化の取り組みとして先送りすればムリ、ムダ、ムラが拡大し財政悪化になることを視察してきました。

市議会議員 人権・同和問題研修報告

日 時:令和2年2月12日(水) 14時～16時

場 所:全員協議会室(市役所5F)

演 題:「子どもの貧困と人権の問題」

講 師:公益社団法人福岡県人権研究所 事務次長 ^{さかもと こうじ} 迫本 幸二氏

太宰府市議会は、「太宰府市人権・同和問題啓発推進会」構成31団体の一つであり毎年、自主研修会を実施しております。

今回の研修内容は、子どもの貧困の状況や貧困と学力問題また、若者の就労と貧困問題について現在、わが国がかかえる社会問題についての研修でした。

迫本先生の講演終了後、数名の議員から質問があり、丁寧な回答をいただきましたが、子どもの貧困の実態を知ることができ、たいへん有意義な研修会でした。

私たち議員は、今後の活動において積極的な啓発や子ども食堂(現在活動議員あり)などを通して人権・同和問題の取り組みにつなげていきたいと考えております。



◇編集後記◇

年明けから新型コロナウイルスの猛威が地球規模に広がっている。罹患された方々の早期の回復を願う。

ついには、この新型コロナウイルスは2020東京オリンピック・パリンピックの延期まで決断させた。

更に、政府は福岡県を含んだ、7都府県に緊急事態宣言を出し、収束の見通しが立っていない。

今回の広報が皆さんのお手元に届く4月末には今の脅威が落ち着いている事を願いながら、感染防止のための取り組みを心掛けながら日々を過ごしつつ、繰り返しになるが早期の収束を願う。

議会広報特別委員会

(雅)

委員	委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長
柳原	笠利	入江	橋本	藤井	木村	原田
莊一	利毅	江寿	本健	雅之	彰人	久美子

太宰府市議会事務局 〒 818-0198 福岡県太宰府市観世音寺一丁目1番1号 ☎ 092(921)2121(代表)
ホームページアドレス <http://www.city.dazaifu.lg.jp>